

# ～事業者の皆様へ～ 電子調達を開始について

関東森林管理局では、平成30年2月より、一般競争入札により行う物品の調達について、電子調達システムを利用してご参加いただくことが可能となりましたのでお知らせします。

## 1. 政府電子調達システムとは

政府電子調達システムとは、政府が行う「物品・役務」等に係る一連の調達手続をインターネット経由で電子的に行う府省共通のシステムです。

## 2. 政府電子調達システム利用準備

政府電子調達システムを利用するには、以下の環境準備が必要になります。

- (1) ご利用になるPCの準備(別紙1 STEP1)
- (2) 電子証明書の取得と電子証明書の利用環境準備(別紙1 STEP2)

## 3. 利用者登録

政府電子調達システムの利用に当たっては、「競争参加資格申請」および「利用者登録」が必要になります。

- (1) 競争参加資格(全省庁統一資格)の取得
- (2) 利用者申請の実施(別紙2)

## 4. その他

- (1) 当面の間、従来通りの紙による入札への参加も可能です。
- (2) 電子調達システムによる入札参加を可能とする案件については、入札公告に、電子調達システムによる入札への参加が可能である旨の記載を行います。



# 政府電子調達(GEPS)事前準備チェックリスト

別紙 1

2015年11月現在

政府電子調達システムをご利用するには、以下の環境準備が必要です。



## STEP1

## ご利用になるPCの準備

政府電子調達システム(GEPS)を利用するには以下の環境をご準備ください。

### ■ハードウェア環境

対象	確認項目	チェック
CPU	Core 2 Duo 3GHz 同等以上推奨	
メモリ	2GB 以上推奨	
ハードディスク ドライブ	IC カードを利用する場合、ドライバ類のインストールのため 1GB 以上の空きエリアを推奨	
USBポート	IC カードを利用する場合は必須	
画面解像度	1280 × 800 以上	

### ■ソフトウェア環境

対象	確認項目	チェック
OS	以下のいずれかのOSであること ■Microsoft Windows Vista (32bit版,64bit版) エディション: Home Basic, Home Premium, Business, Ultimate サービスパック: SP2  ■Microsoft Windows 7 (32bit版,64bit版) エディション: Home Premium, Professional, Ultimate, Enterprise サービスパック: SP1 ただしMicrosoft Windows 7のXP モードは非対応  ■Microsoft Windows 8.1 (32bit版,64bit版) エディション: Windows 8.1, Windows 8.1 Pro, Windows 8.1 Enterprise ただしデスクトップモードのみ対応	
ブラウザ	以下のいずれかのブラウザであること ■Windows Internet Explorer 8 (32bit版) ■Windows Internet Explorer 9 (32bit版) ■Windows Internet Explorer 10 (32bit版) ■Windows Internet Explorer 11 (32bit版)	

### ■その他環境

対象	確認項目	チェック
ネットワーク 環境	インターネットに接続できていること ※HTTP、HTTPS、LDAPの各プロトコルによる通信が可能である必要があります。	
メール環境	電子メールが利用できる環境があること	

### すべての項目にチェック→STEP2へ

※すべての項目にチェックが入らない場合はご利用になる端末環境の見直しをお願いいたします。



## STEP2

# 電子証明書の取得と電子証明書の利用環境準備

政府電子調達システム(GEPS)に対応している認証局から電子証明書を取得します。

取得済みの場合は、電子証明書のご利用環境の準備を行ってください。

なお、電子証明書は法人として取得する必要がありますので、取得時にはご注意ください。

### ■電子証明書の取得状況の確認

項目	確認項目	チェック
電子証明書	<p>以下のいずれかの認証局※から電子証明書を取得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■株式会社NTTネオメイト(e-Probatio PS2 サービスに係る認証局)</li> <li>■ジャパネット株式会社(電子入札コアシステム用電子認証サービス)</li> <li>■ジャパネット株式会社(DIACERT-PLUSサービス)</li> <li>■セコムトラストシステムズ株式会社 (セコムパスポート for G-IDに係る認証局 タイプB(一般向け・属性型証明書))</li> <li>■株式会社帝国データバンク (TDB電子認証サービスTypeAに係る認証局)</li> <li>■電子認証登記所(商業登記に基づく電子認証制度)</li> <li>■東北インフォメーション・システムズ株式会社 (TOINX電子入札対応認証サービスに係る認証局)</li> <li>■日本電子認証株式会社(AOSignサービスに係る認証局)</li> </ul>	

※各認証局が取り扱う電子証明書のタイプやURL等詳細は「別紙【参考】」をご参照ください。

### ■電子証明書のご利用環境の準備

取得した電子証明書のタイプに応じた環境を確認します。

#### □ICカードタイプの場合

対象	確認項目	チェック
ハードウェア	ICカードリーダー※を準備していること	
Java設定	各認証局に対応したJavaをインストールしていること	
Javaポリシー	各認証局で電子調達システム用のJavaポリシーの設定をしていること	

※「ICカードリーダー」は、ICカードと対応している必要があります。詳細は、認証局にご確認ください。

注意:Java設定、Javaポリシー設定については、電子証明書(ICカード)発行元認証局にお問い合わせください。

#### □ファイルタイプの場合

対象	確認項目	チェック
Java設定	政府電子調達システムの推奨環境のJava(JRE8 update31、JRE8 update45、JRE8 update51、JRE update60)をインストールしていること ※ただしJRE8.0 update60(32bit版)については、Microsoft Windows 7 (32bit版,64bit版)、及びMicrosoft Windows 8.1 (32bit版,64bit版)のInternet Explorer 10、及びInternet Explorer 11のみ利用可	
プログラム	電子調達システム用プログラムインストーラー からプログラムをインストールをしていること ポータルサイト掲載先: ポータルサイトトップ >【利用方法】電子調達システムの利用開始方法 >【環境設定】電子調達システム用プログラムインストーラー	

### ■Internet Explorer設定の確認

電子調達システム(GEPS)を利用するためにInternet Explorerを設定します。

※具体的な設定方法は、電子調達システム操作マニュアル『利用者環境準備編』を参照。

対象	確認項目	チェック
信頼済みサイト	「信頼済みサイト」に以下のURLが登録されていること https://www.geps.go.jp/ https://www.nyusatsu.geps.go.jp/	
信頼済みサイトのセキュリティレベル	「信頼済みサイト」の「セキュリティレベル」が「中」であること	
信頼済みサイトのセキュリティレベルによるオプション変更	「信頼済みサイト」の「セキュリティレベル」において、「サーバにファイルをアップロードするとき」にローカルディレクトリのパスを含める]の設定を[有効にする]の設定がされていること	
ポップアップの許可設定	「ポップアップを許可するサイト」に以下のURLが登録されていること https://www.geps.go.jp/ https://www.nyusatsu.geps.go.jp/	
互換表示設定	「互換表示で表示するWebサイト」に以下のURLが登録されていること geps.go.jp	

■JREに関する設定の確認

JRE8をインストール後、Javaコントロールパネルでの設定手順を説明します。  
 ※具体的な設定方法は、電子調達システム操作マニュアル『利用者環境準備編』を参照。

対象	確認項目	チェック
セキュリティレベル	「セキュリティレベル」が「高」であること	
例外サイト・リスト	「例外サイト・リスト」に以下のURLが登録されていること ① <a href="https://www.geps.go.jp/">https://www.geps.go.jp/</a> ② <a href="https://www.nyusatsu.geps.go.jp/">https://www.nyusatsu.geps.go.jp/</a>  ③ 【32bit版のWindows OSをご利用の場合】 file:/C:/Program%20Files/Java/jre1.8.0_XX/lib/applet/MicP12Wrapper.jar file:/C:/Program%20Files/Java/jre1.8.0_XX/lib/applet/EbidProperties.jar  ④ 【64bit版のWindows OSをご利用の場合】 file:/C:/Program%20Files%20(x86)/Java/jre1.8.0_XX/lib/applet/MicP12Wrapper.jar file:/C:/Program%20Files%20(x86)/Java/jre1.8.0_XX/lib/applet/EbidProperties.jar  <<注意>> 上記①②、および使用する端末のOSに合わせて③か④のいずれかを登録します。 また、③もしくは④でURL中の「XX」の部分は、インストールしているJRE8のアップデートバージョンに合わせて設定してください。	

**すべての項目にチェック→利用者申請に進みましょう！**

※すべての項目にチェックが入らない場合は電子証明書のご利用環境の見直しをお願いいたします。

## 3.利用者登録について

3-1.競争参加資格の確認

3-2.利用者申請の実施

## 3-2.利用者申請の実施

### STEP2 利用者申請の実施

#### □利用者管理トップ画面の表示

✓ 政府電子調達ポータルサイトの利用者申請ボタンをクリックします。

The screenshot displays the Government Electronic Procurement Portal interface, divided into two main sections: '事前準備はこちら' (Preparation) and '入札等はこちら' (Bidding, etc.).

**事前準備はこちら (Preparation):**

- 統一競争参加資格の申請を行う (Apply for unified competitive participation qualifications)
- 統一資格審査申請 (Unified qualification review application) - This button is highlighted with a red box. Below it, text reads: '簡易な公共事業の資格申請を行う際は、各府省等に申請してください。' (When applying for qualifications for simple public works, please apply to the respective prefectures/provinces/ministries.)
- 電子調達システムの利用者申請等を行う (Apply for user applications for the electronic procurement system)
- 利用者申請** (User application) - This button is highlighted with a red box. Below it, text reads: '初めて電子調達システムをご利用になる方は『電子調達システムの利用開始方法』をご覧ください。' (For first-time users of the electronic procurement system, please see the 'How to Start Using the Electronic Procurement System' document.)
- 利用者管理 (User management)
- 電子証明書更新 (Update electronic certificate)

**入札等はこちら (Bidding, etc.):**

- 公告・公示情報の確認を行う (Check notices and public information)
- 調達情報確認 (Check procurement information)
- 入札を行う (Place a bid)
- 入札業務 (Bidding business)
- 入札結果情報の確認を行う (Check bid result information)
- 入札結果確認 (Check bid result)
- 契約や請求を行う (Execute contracts and requests)
- 契約業務 (Contract business)

At the bottom of the page, there is a legend:   
🔒 ログインマーク: ログインが必要です。別のウィンドウが開きます。   
📄 外部サイトマーク: 外部サイトに遷移します。別のウィンドウが開きます。

## 3-2.利用者申請の実施

### □利用者情報申請画面の表示

- ✓ サイドメニュー【利用者情報登録】をクリックし、『利用者情報申請』画面を表示します。

電子調達システム

電子調達システム

利用者管理トップ

代表者

利用者情報登録

利用者情報修正

代表者以外

受任者情報登録

代表者

利用者情報登録

利用者情報修正

代表者以外

受任者情報登録

する機能を選択してください。

## 3-2.利用者申請の実施

### □利用者情報申請画面の表示

- ✓ 読込ボタンをクリックし、『PIN番号入力ダイアログ』を表示します。PIN番号を入力後、『利用者情報申請』画面を表示します。

The screenshot displays a web application interface. On the left is a dark blue sidebar with a menu containing '電子調達システム' (Electronic Procurement System) and '代表者' (Representative) with sub-items: '利用者情報登録' (User Information Registration), '利用者情報修正' (User Information Correction), '代表者以外' (Others than Representative), and '受任者情報登録' (Authorized Person Information Registration). The main content area is titled '利用者情報申請' (User Information Application) and contains a section '電子証明書をご利用の方' (For those using electronic certificates). This section includes instructions for IC card and file-type users and a '読込' (Read) button highlighted with a red box. A blue callout bubble points to the '読込' button, showing a 'PIN番号入力ダイアログ' (PIN Number Input Dialog) window. The dialog has a yellow background and asks the user to enter their PIN number. The input field shows '\*\*\*\*\*'. At the bottom of the dialog, the 'OK' button is highlighted with a red box, and the 'キャンセル' (Cancel) button is also visible.

## 3-2.利用者申請の実施

### □利用者情報申請画面の入力について

- ✓ ①利用者基本情報、②資格情報、③口座情報を入力し、  
④利用者情報申請を行います。

> 利用者情報申請

**利用者基本情報 必須** **設定** ① 利用者基本情報の設定

商号又は名称	
代表者氏名	
郵便番号	
住所	
電話番号	
FAX番号	
役職名	
メールアドレス	

**資格情報 必須** **追加** ② 資格情報の追加

項番	府省・部局等	資格種類	資格番号	商号又は名称	有効期間	備考	削除
----	--------	------	------	--------	------	----	----

**口座情報一覧** **追加** ③ 口座情報の追加

項番	金融機関名	店舗名	口座種別	口座名義(漢字)	口座名義(カナ)	口座番号	削除
----	-------	-----	------	----------	----------	------	----

**申請** ④ 利用者情報申請の実施

## 3-2.利用者申請の実施

### ①利用者基本情報の設定

- ✓ <利用者基本情報>の設定ボタンをクリックし、『利用者基本情報登録』画面において必要な情報を入力後、設定ボタンをクリックします。

利用者情報申請

利用者基本情報 **必須** **設定**

商号又は名称  
代表者氏名  
郵便番号  
住所  
電話番号  
FAX番号  
役職名  
メールアドレス

資格情報 **必須** **追加**

項番	府省・部局等	資格

口座情報一覧 **追加**

項番	金融機関名	店舗名

利用者基本情報登録

商号又は名称  
代表者氏名  
郵便番号 **必須**  
住所  
電話番号 **必須**  
FAX番号 **必須**  
役職名 **必須**  
メールアドレス **必須**

入力項目	説明
商号又は名称	電子証明書から取得した情報を表示します。
代表者氏名	
郵便番号	郵便番号を入力します。
住所	電子証明書から取得した情報を表示します。
電話番号	電話番号を入力します。
FAX番号	FAX番号を入力します。
役職名	役職名を入力します。
メールアドレス	メールアドレスを入力します。

戻る **設定**

申請

## 3-2.利用者申請の実施

### ②競争参加資格の追加

- ✓ <資格情報>の追加ボタンをクリックし、『資格情報登録』画面において必要な情報を入力後、追加ボタンをクリックします。

利用者情報申請

資格情報 **必須** 追加

資格情報登録

資格種類 **必須**  物品・役務  工事  測量・建設コンサルタント

府省・部局等

有効期間(開始年度 YYYY)

資格番号 **必須**

物品・役務を選択した場合は、全省庁統一資格の業者コードを入力してください。  
 工事、又は測量・建設コンサルタントを選択した場合は、該当府省・部局等を選択し、  
 通知されている資格有効期間の開始年度(西暦4ケタ)と受付番号等を入力してください。

入力項目	説明
資格種類	以下から、選択します。 「物品・役務」「工事」「測量・建設コンサルタント」
府省・部局等	資格を発行した、府省・部局等を選択します。
有効期間 (開始年度 YYYY)	資格を発行した、府省・部局等より通知されている、資格有効期間の開始年度(西暦4ケタ)を入力します。
資格番号	資格番号を入力します。(物品・役務の場合は10桁固定、工事/ 測量・建設コンサルタントの場合は11桁固定)

戻る 追加

申請

## 3-2.利用者申請の実施

### ③口座情報の追加

- ✓ <口座情報一覧>の追加ボタンをクリックし、『口座情報登録』画面において必要な情報を入力後、追加ボタンをクリックします。

>
利用者情報申請

**利用者基本情報** 必須 設定

商号又は名称

代表者氏名

郵便番号

住所

電話番号

FAX番号

役職名

メールアドレス

**資格情報** 必須 追加

項番	府省・部局等	資

**口座情報一覧** 必須 追加

項番	金融機関名	店舗名

>
口座情報登録

**金融機関コード** 必須

**店舗コード** 必須

**金融機関名** 必須

**店舗名**

**口座種別** 必須

**口座名義(漢字)** 必須

**口座名義(カナ)** 必須

**口座番号** 必須

確認

入力項目	説明
金融機関コード	金融機関コードを入力します。
店舗コード	店舗コードを入力します。
金融機関名 店舗名	金融機関コード、店舗コードを入力し「確認」ボタンをクリックすると、対応する金融機関名、店舗名が設定されます。
口座種別	以下から、選択します。 ・普通預金 ・当座預金 ・通知預金 ・別段預金
口座名義(漢字)	口座名義(漢字)を入力します。
口座名義(カナ)	口座名義(半角カナ)を入力します。
口座番号	口座番号を入力します。(ゆうちょ銀行の場合は5桁(記号)+8桁(番号)固定、ゆうちょ銀行以外の場合は7桁固定)

戻る 追加

申請

## 3-2.利用者申請の実施

### ④利用者情報申請の実施

- ✓ ①利用者基本情報の設定、②資格情報の追加、③口座情報の追加後、申請ボタンをクリックし、利用者情報申請を行います。

> 利用者情報申請

利用者基本情報 <b>必須</b>		設定	
商号又は名称	〒100-0001 東京都千代田区千代田		
代表者氏名	代表者氏名		
郵便番号	〒100-0001		
住所	東京都千代田区千代田千代田1-1-1		
電話番号	03-1234-5678		
FAX番号	03-1234-5678		
役職名	代表者		
メールアドレス	info@example.com		

  

資格情報 <b>必須</b>		追加					
項番	府省・部局等	資格種類	資格番号	商号又は名称	有効期間	備考	削除
1	国土交通省	国土交通省	12345678	国土交通省	平成25年10月1日		削除

  

口座情報一覧		追加					
項番	金融機関名	店舗名	口座種別	口座名義(漢字)	口座名義(カナ)	口座番号	削除
1	みずほ銀行	東京支店	普通預金	国土交通省	国土交通省	12345678901234567890	削除

**申請**





## 3-2.利用者申請の実施

### □利用者情報の修正・更新について

- ✓ 利用者申請後、利用者情報の修正・更新が必要な場合、それぞれの場合に応じて以下のメニューを選択します。

電子調達システムの利用者申請等を行う

利用者申請 

初めて電子調達システムをご利用になる方は『[電子調達システムの利用開始方法](#)』をご覧ください。

利用者申請の承認時に「差戻し」された場合には、利用者情報修正を行います。

利用者管理 

利用者情報の更新や委任状作成・承認を行います。

利用者申請完了（承認）後、登録済の利用者情報を変更（資格情報、証明書の追加、口座情報の新たな追加等）する際、使用します。

電子証明書更新 

電子証明書を更新します。

電子証明書情報を新たに取得した電子証明書情報に更新する際、使用します。  
例）電子証明書の有効期限が近くなった場合等に「電子証明書更新」を行います。



## 3-2.利用者申請の実施

### □利用者申請のまとめ

- ✓ 「競争参加資格の確認」を行い、「利用者申請の実施」を行います。
- ✓ 利用者申請は、代表者名義の電子証明書で行います。
- ✓ **電子証明書に格納されている商号又は名称、代表者氏名、住所は競争参加資格情報と一致する必要があります。**
- ✓ 一つの事業者に対して、利用者申請が行えるのは一度のみです。
- ✓ **「[重要]利用者承認完了通知」メールが届いた後から政府電子調達システムをご利用できます。**
- ✓ 電子証明書を利用してログインを行うため、**個別の利用者IDやPWは発行されません。**
- ✓ 電子証明書を追加(**代表者名義で複数追加**)する場合には、「利用者管理」から実施します。